



ほほえみ

リウマチ科の開設について

多くのリウマチ患者さんが当院を受診され治療を行っておられますが、当院では「リウマチ科」を標榜しておりませんでした。専門医も2名在籍していることから、6月1日より科の標榜をすることにしました。リウマチ治療の専門医療機関としても引き続き地域医療に貢献して参ります。ご不安の方は医師にご相談ください。

病院長

～関節超音波を併用した当院での関節リウマチ治療～

リハビリテーション科部長 整形外科医師 谷 泰宏

このたび、当院にてリウマチ科を標榜することになりました。ご存じのとおり、関節リウマチ治療は以前から整形外科外来を中心に行っておりますが、リウマチ科を新設することにより、より多くのリウマチ患者さんの治療にお役立てできればと考えております。

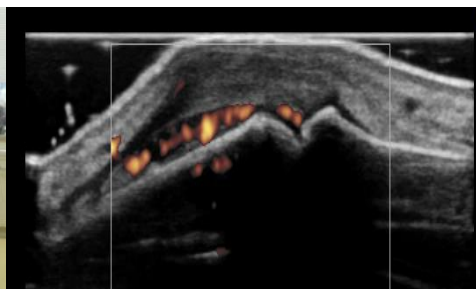
この15年で、関節リウマチ治療は著しく変化をとげ、今や、関節リウマチであっても、治療を行うことによって、通常の生活を送れる時代になっています。一方で、関節リウマチと未だ診断されていないリウマチ患者さんや、リウマチと診断されても、適切な治療が行われていないが故に、日常生活活動に制限を有している患者さんも少なくありません。

当院では、2名の日本リウマチ学会専門医が常勤しています。生物学的製剤を用いた治療を行っていることは言うまでもなく、また、8年前からリウマチ診療に超音波検査を導入しています。この超音波検査は、ヨーロッパの国々では一般的検査ではありますが、日本では、まだ、導入している施設は少ないのが現状です。当科では、関節超音波装置を診療室に常備することで、関節リウマチ診療において迅速に関節超音波検査（関節エコー）を行っております。触診や血液検査では検出できない関節内の情報を患者さんと共有することで、診断を的確に行い、病状をより詳細に評価でき、根拠をもって、適切な治療を実施することができます。また、関節注射などの際にエコーを用いることで、より確実な部位への注射が可能となり、これは、症状の速やかな改善につながります。近年の薬物治療の発展に加え、関節エコーを診療に用いることで、最適な関節リウマチ治療の提供を常に心がけています。

関節リウマチでお困りの方や、関節エコーを一度も受けたことのない関節リウマチ患者さんや、改善しない関節痛や関節炎のある方は、是非、一度、当院を受診してみてください。必ずや、治療の糸口が見つかるはずですよ。



当院整形外科外来のエコー装置



中指 PIP 関節の関節リウマチの滑膜炎所見



エコーハンズオンセミナーでの様子(写真中央 当院 谷医師)

新しい便秘の治療薬について

緩和ケアチーム

薬剤師

玉一 久美



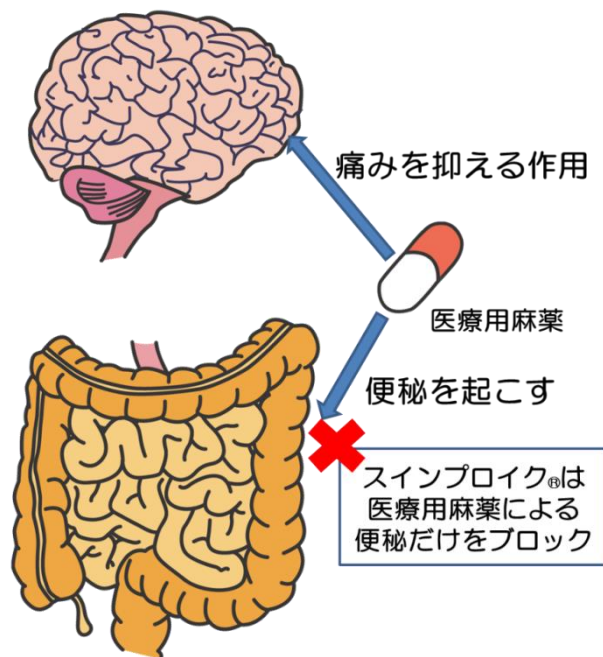
便秘の症状は人によって様々です。便の回数が減少する場合や、便を出すこと自体が困難になる場合もあります。原因も様々で、水分と食物繊維の不足、運動不足といった生活習慣によるものや、医療用麻薬などの薬剤が影響する場合があります。

医療用麻薬による便秘の治療薬として、昨年スインプロイク®という薬剤が発売されました。

医療用麻薬は、主に中枢神経系に作用して痛み止めとしての効果を発揮しますが、同時に、消化管に作用して腸の動きを悪くし、便秘を引き起こすことが知られています。副作用としての便秘は持続するため、従来の便秘薬を使用して、排便調節を行っていました。

スインプロイク®は、痛み止めの効果に影響を与えることなく、医療用麻薬による便秘のみをブロックする作用をもつ薬剤です。また、1日1回 1錠のみの内服で効果を発揮するため、内服薬が多くなりがちな患者さんにとってもメリットの大きい薬剤だといえます。

副作用としては、下痢がみられることがあり、注意が必要です。



便秘に対しては、水分と食物繊維の摂取や、適度な運動などの生活習慣上の注意も大切ですが、患者さん自身で対応できないほどの便秘については、主治医までご相談下さい。

がんに関する相談等がありましたら、以下の相談窓口までご相談ください。

場所	地域医療福祉連携室（1階：総合受付・会計の向かい側）
相談時間	月曜日～金曜日（祝日を除く）8：30～17：00
相談方法	窓口にお越しください。電話：0837-22-2518 Email:renkei@nagato-hp.jp
担当者	看護師（宮本・松野）社会福祉士（田村）



助産師・看護師・薬剤師 採用試験のお知らせ

●助産師・看護師 採用試験〔一般及び学校推薦 同日実施〕

- 【日時・場所】 日時：平成30年7月24日(火) 9:00～ 場所：長門総合病院
【応募資格】 平成31年3月助産師・看護師養成学校卒業見込の者、または免許既得者
【試験内容】 ①筆記試験(看護に関する一般知識)、②小論文、③適性試験、④面接

(免許既得者は①免除、学校推薦者は①②免除)

- 【応募手続】 下記書類提出(郵送または持参)

- ①履歴書(自筆ペン書、写真貼付)
- ②学業成績証明書及び卒業見込証明書(免許既得者は免許証の写しで可)
- ③学校推薦枠応募者に限っては、当会「理事長」宛の就職に関する学校長推薦状

- 【提出締切】 平成30年7月13日(金)必着



●薬剤師 採用試験

- 【日時・場所】 日程① 日時：平成30年6月14日(木) 9:00～ 場所：長門総合病院
日程② 日時：平成30年6月23日(土) 9:00～ 場所：山口県JAビル

- 【応募資格】 平成31年3月薬剤師養成学校卒業見込の者、または免許既得者

- 【試験内容】 ①筆記試験、②小論文、③適性試験、④面接

- 【応募手続】 下記書類提出(郵送または持参)

- ①履歴書(自筆ペン書、写真貼付)
- ②学業成績証明書及び卒業見込証明書(免許既得者は免許証の写しで可)

- 【提出締切】 日程① 平成30年6月6日(水)必着

日程② 平成30年6月15日(金)必着

●【書類提出・問合せ先】

- 助産師・看護師 〒759-4194 山口県長門市東深川 85 番地
及び薬剤師日程① 長門総合病院 総務課 TEL 0837-22-2220
○薬剤師日程② 〒754-0002 山口県山口市小郡下郷 2139 番地(山口県 JAビル内)



JA山口厚生連 本部 総務部 TEL 083-973-3286

※山口県JAビルで受験される場合は履歴書の希望記入欄又は余白に「長門総合病院配属希望」と記入してください

※募集要項など詳細は病院ホームページに掲載していますのでご覧ください

※病院見学は随時可能ですので、電話でお問い合わせください

はしか（麻疹）が流行してい

ます

小児科医師 青木 宜治

1. 5月中旬までの流行について：3月20日に台湾からやってきた30代の男性がはしかを発症し、観光で商業施設や飲食店を観光で巡り、感染が広がっていきました。その後、全国12都府県に拡大し、すでに、150人を超えました。
2. はしかの流行状況
 - 1) かつては年間20~30万人以上の患者発生と乳幼児を中心に100人前後が死亡していた怖い病気です
 - 2) ワクチンの普及など多くの人の努力と理解で、国内での発症は激減し、2015年にWHOより日本ははしか排除状態である国と認定されました
 - 3) しかし、2016年に千葉県松戸市や関西空港で小規模のアウトブレイクが起きました。
 - 4) はしか排除が認定されているアメリカ（ディズニーランド）やドイツ（ベルリン）でも、2015年に輸入はしかウイルスにより、それぞれ600人、1000人のアウトブレイクが起っています
 - 5) 海外ではまだはしかのコントロールが不十分である国・地域が多く、特にアジアでは注意が必要です
 - 6) 訪日外国人が2000万人を超える現在、海外からのはしかの流入が目立つようになっています



3. はしかとはどんな病気でしょう

- 1) 潜伏期間は通常約10~12日間です。感染力は強く、インフルエンザの10倍といわれています。
- 2) 典型的なはしかの症状は次の3つの病期に分けられます

(1) カタル期

：咳、鼻汁、眼球結膜の充血、目やになどの感冒症状です。38℃前後の発熱で高熱は認めません

(2) 発疹期

：発疹がでる前に少し解熱します。この時期に頬の粘膜に白い斑点（コプリック斑）を認めます。発疹が出現すると一気に熱が上がり40℃近い高熱が数日続きます。この時期には免疫力が低下するために肺炎など感染に注意が必要です。重症になると入院が必要です。

(3) 発症から1週間程度で解熱し、発疹は次第に消退していきます。

3) 典型的な症状を示さない「はしか」があります（修飾麻疹）

はしかの免疫が中途半端に残っている場合、その症状や経過が非典型的な場合があります

生後6か月未満ではしかにかかった場合やワクチンを接種（1回接種）したのに効果が不十分な場合にみられます。

修飾麻疹は、軽症で、咳や鼻汁もなく、高熱もなく発疹も風疹とよくにており、小児科医でも風疹との鑑別は困難で、流行状況や血液検査、ウイルス遺伝子検査での診断が必要になります。症状から感冒などと鑑別が難しく、感染拡大の要因となります。今回の流行でも30人以上が修飾麻疹と診断されています。

4) はしかの合併症

多くの合併症がありますが注意が必要なのは次の3つです

1) 二次性細菌感染症

：はしかの死亡原因の1つです。発疹期を中心に一過性に免疫抑制が起こります。このために細菌性肺炎を合併することがあります。はしかはウイルス感染で基本的には抗菌剤の投与は必要ありませんが、細菌性肺炎が疑われる場合は、入院して適切な抗菌剤の投与が必要です。

2) はしか脳炎

：発生率は1/1000人です。発疹出現後におこります。死亡率は10~20%で、有効な治療法はありません。



3) 亜急性硬化性全脳炎

: 発生率は 1/10 万人で、罹患後平均 7 年を経過して発症します。極めてまれな合併症ですが、徐々に退行が起こり、昏睡に至る怖い合併症です。通常のはしかウイルスとは違うウイルスが原因といわれています。



4. はしかに注意が必要な方

はしかは極めて感染力の強い病気です。有効な治療法がありません。罹らない、うつさないためにもワクチンの接種が重要です。生まれて 2 か月まではお母さんからの移行抗体が 80% 存在していますが、10 か月を過ぎるとほとんどの乳児は抗体が陰性です。1 歳になったらすぐにワクチン接種をしてください。全年齢層での抗体陰性者（はしかに罹る可能性が高い人）は 30 代をピークに約 345 万人と推定されています。2020 年のオリンピックに向けて日本は、訪日外国人の目標を 4000 万人と倍増しようとしています。海外からの流入麻疹（はしか）に備え、はしかのことをよく知り、その対応を理解しておくことが必要です。

5. はしか対策の主なポイントは 2 つです

1) ワクチン接種

: はしかワクチンは、1978 年から定期接種（1 回接種）が始まり、2006 年から 2 回接種となりました。1 回接種では免疫獲得が十分でない場合があります。今回の感染者の接種歴をみても、「なし」「1 回」「不明」がほとんどです。1 歳を過ぎたら早めに予防接種を受け、妊婦さん以外の成人のかたは、母子手帳を確認してまだかかっていない、接種歴がない方は予防接種をしておくことが望まれます。

2) 医療機関の受診に際しての注意

: 今回の感染拡大は、愛知や東京では医療機関で感染が拡大し、すでに 4 次感

染まで確認されています。発熱、発疹などのはしかの可能性のある症状があれば、事前に医療機関に連絡して、受診方法を確認してください。



食中毒に注意しましょう！

感染管理認定看護師 松田純一

食中毒に注意が必要な季節になりました。食中毒は1年中発生していますが、梅雨から夏にかけて、食中毒の原因となる細菌の増殖が活発になるため、食中毒が発生しやすくなります。食中毒というと、飲食店でのご飯が原因と思われがちですが、毎日食べている家庭のご飯でも発生しています。普段、当たり前に行っていることが、思わぬ食中毒を引き起こすことがあります。山口県での平成28年食中毒発生状況は11件で、患者数は111人となっております（山口県HPより）。

私たちの手や食べ物などには、いろいろな種類の細菌やウイルスが存在しています。牛や豚などは、と畜場で解体処理する過程で腸内にある腸管出血性大腸菌やサルモネラのような病原性の細菌が、肉や内臓に付着していたり、E型肝炎ウイルスなどのウイルスや寄生虫に感染している場合もあります。このため、新鮮なものかどうかに関わらず、重篤な食中毒が発生する危険性があります。このような細菌やウイルス、寄生虫は加熱することで死滅しますので、肉やレバーなどの内臓は、よく加熱して食べましょう。特に、お子さんやお年寄りなど抵抗力の弱い方は、さらに注意が必要です。

食中毒予防の3原則

つけない



正しい手洗いの習慣を身につける

増やさない



菌を増やさないために、低温で保存する

やっつける



加熱して食べる。特に肉料理は中心部を予備煮・政府広報オンライン分以上加熱する

基本理念

「信頼される病院」をめざして

医療事業活動・健康管理活動・介護福祉事業活動を通じて地域の方々に愛され、信頼される病院を目指します。



全科休診日のご案内

2日(土) 17日(日) 二次救急
3日(日) 23日(土)
9日(土) 24日(日)
10日(日) 30日(土)
16日(土)

臨時休診・代診のご案内

【内科】

1日(月) 三谷医師 休診

【小児科】

7日(木) 福田医師 休診

【皮膚科】

1日(月) 浅野医師 休診

【泌尿器科】

13日(水) 平儀野医師 予約の方のみ診察

【婦人科】

29日(金) 服部医師 休診

【耳鼻咽喉科】

6日(水) 廣瀬医師 予約の方のみ診察
11日(月) 小林医師 休診
13日(水) 廣瀬医師 休診
15日(金) 竹本医師 休診

※臨時休診・代診が追加されることもございますので、HP (<http://www.nagato-hp.jp>) またはお電話 (0837-22-2220) でご確認ください。

面会時間について

当院の面会時間は以下の時間となっております。

平日：14時～20時

土曜日・日曜日・祝日：11時～20時

原則、面会時間をお守りいただきますようお願いいたします。個人情報保護や患者さんの病状により面会が出来ない場合がございますので、ご了承ください。



耳鼻咽喉科特殊外来のご案内

○補聴器外来

[アリス補聴器センター]

第1・3・5 水曜日(14:00～)

[九州リオン、めがねセンター]

第1・3・5 金曜日(14:00～)

第2・4 金曜日(10:30～)

初めて補聴器をつけられる方はまず、通常外来診察時にご相談ください。

小児科特殊外来のご案内

○乳児検診(要予約)

受付 13:00～14:30

実施 13:30～

1ヶ月…月曜日 4ヶ月…火曜日

7ヶ月…木曜日

○予防接種(要予約)

曜日…水、金曜日

受付 13:00～14:30

実施 14:00～

BCG、おたふくかぜ、水ぼうそう、日本脳炎、四種混合、麻疹・風疹、肺炎球菌、ヒブ、ロタウイルス

○心臓外来(要予約)

外来日時は小児科へお問い合わせください。

対象…心疾患全般

○慢性疾患外来(要予約)

火曜日 15:00～16:30

金曜日 15:00～16:00

対象…喘息、低身長などの内分泌疾患、脳波異常などの神経性疾患、その他腎疾患など

産婦人科特殊外来のご案内

○母乳外来(要予約)

火、金曜日 13:30～16:00

内容：母乳育児相談を行います。

(哺乳量測定、体重測定、乳房トラブルほか)

○母親学級(当院にて出産予定の方のみ)

第3水曜日 13:30～16:00

内容：お産の経過と呼吸法、赤ちゃんの扱い方、病棟・分娩室の見学など。

放射線科特殊外来のご案内

○放射線治療外来

毎週水曜日 11:00～

放射線科外来までお問い合わせください。

看護外来のご案内

○ストーマケア外来(要予約)

○がん看護外来(要予約)

○フットケア外来(要予約)

○リンパ浮腫ケア外来(要予約)

各科外来窓または地域連携室でお申し込み下さい。

外来診療担当医表

平成30年6月分

診療科		月	火	水	木	金
内科	①	胡麻田 学	高橋 規文	胡麻田 学		胡麻田 学
	②	高橋 規文	山本 普隆	山本 普隆	山本 普隆	高橋 規文
	③	永富 裕二	山口 裕樹	永富 裕二	山口 裕樹	香月 憲作
	④	香月 憲作	三谷 伸之	秋山 優	香月 憲作	三谷 伸之
	⑤	松浦 桂司		藤村 寛之		松浦 桂司
神経内科				秋富 信人		
小児科	①	青木 宜治	青木 宜治	青木 宜治	青木 宜治	青木 宜治
	②	福田 謙	福田 謙	福田 謙	福田 謙	福田 謙
外科	①	久我 貴之	井口 智浩	藤井 康宏	久我 貴之	藤井 康宏
	②	田中 裕也	佐野 史歩	井口 智浩	田中 裕也	佐野 史歩
整形外科	①	村松 慶一	村松 慶一	今城 靖明	村松 慶一	
	②	宮崎 規行		宮崎 規行	宮崎 規行 (新患のみ)	宮崎 規行 診察：9:30～
	③	谷 泰宏	谷 泰宏	谷 泰宏		谷 泰宏 診察：9:30～
脳神経外科		貞廣 浩和 予約制 10:30～				清平 美和 診察：10:30～
皮膚科		安野 秀一郎	村田 真美		下村 尚子	浅野 伸幸
泌尿器科		中山 祐起	平儀野 剛	平儀野 剛	福田 昌史	松山 豪泰
			福田 昌史 (初診のみ)	福田 昌史 (初診のみ)		藤川 公樹
産科	午前	服部 守志	西本 裕喜	服部 守志	西本 裕喜	西本 裕喜
	午後			西本 裕喜 (14:00～16:00) ※完全予約制		
婦人科		西本 裕喜	白蓋 雄一郎	西本 裕喜	高木 遥香	服部 守志
眼科	①	新井 栄華	新井 栄華 (受付 10:00 まで)	新井 恵子 (受付 10:00 まで)	波多野 誠	新井 栄華
	完全予約制					
耳鼻咽喉科	午前					池田 卓生 (第2,4) ※完全予約制
	午後	小林 由貴 受付:13:30～14:00 診察 14:00～		廣瀬 敬信 受付:12:30～13:00 診察 13:00～		竹本 洋介 受付:13:00～13:30 診察 13:30～
放射線治療外来				日山 篤人 (11:00～)		
緩和ケア内科				小野 信周 (院内紹介制) 14:00～16:00		
胃内視鏡		三谷 伸之	松浦 桂司	山口 裕樹	三谷 伸之	天野 彰吾
胃透視		須田 博喜	診療放射線技師	診療放射線技師	診療放射線技師	診療放射線技師
心臓超音波検査		山本 普隆	超音波検査士	高橋 規文	高橋 規文	山本 普隆
腹部超音波検査		超音波検査士	超音波検査士	松浦 桂司	佐伯 一成	山口 裕樹

外来診療の受付時間は午前 11 時までとなっております。尚、急患はこの限りではありません。
 土、日、祝祭日は全科休診となりますが、急患はこの限りではありません。お電話にてお問い合わせ下さい。
 整形外科の毎週金曜日の外来診療開始時刻は 9 時 30 分からとなっております。
眼科の新患の受付時間は 10 時 30 分 (火・水曜は 10 時 00 分) までとさせていただきます。
 眼科は初診の方は紹介の方のみとさせていただきます。再来は完全予約制となります。